

情報公開文書

研究の名称	乳癌術後の各再建方法の有用性に関する後ろ向き観察研究
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	形成再建外科・美容外科 教授 佐武利彦
研究の概要	<p>【研究対象者】 2020年1月から2021年倫理審査承認までの手術記録より、富山大学附属病院にて乳房再建術ならびに乳房修正術を施行した患者を対象とする。</p> <p>【研究の目的・意義】 自家組織や人工物を用いた各再建方法の整容性、患者満足度、根治性、安全性の評価を目的とし、それぞれの有用性を明らかにする。</p> <p>【研究の方法】 富山大学附属病院にて、乳房部分切除や乳房切除後に再建術や修正術を施行した症例を対象として、診療で取得された情報(診療録や手術記録、画像所見、写真など)を研究に用いる。</p> <p>【研究期間】 承認日 ～ 2027年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 論文・学会発表を行う。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	診療で取得された情報(診療録や手術記録、画像所見、写真など)から整容性、根治性、安全性を評価する。他機関への提供は無い。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 形成再建外科・美容外科 佐武利彦
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学附属病院 形成再建外科・美容外科 佐武利彦
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7460 FAX 076-434-1463 E-mail toshi@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 形成再建外科・美容外科 佐武利彦